

◎「みなさん、おはようございます」

やっぱり、学校はみんながいると「動いているって」感じがします。

みんなにあえてうれしいです。みなさん、元気でしたか？

◎校長先生のいつもの言葉、テーマは「愛」、合い言葉は「なかま」、

キーワードは、「強い心と夢実現」だ！！ を再び確認したい。

「行事の多い二学期」は、仲間づくりの充実」が、ポイントです。

「行事」のたびに、話し合いながら、ぶつかり合いながら、クラスや学年で教育活動を展開していくことになると思いますが、それは、君達の成長につながっているのです。

「学校生活モードに切り替えて、前向きに取り組んでいってほしい！！」

先生方へ… 悩みながら、ぶつかりあいながら、話し合って、理解し合って、成長していく目の前の子どもたちを応援してあげて下さいね。よろしくお願いします」

◎夏休み…あれこれです◎

その1

- ・ 8 / 19日に、学校の前の「長島川の清掃活動」に先生方とともに、バレー部・テニス部女子・卓球部の生徒達が参加してくれました。総勢50名に… 地域のために、協力してくれてありがとう。とても素敵な行動に感謝します。

その2

- ・ 今年の夏休みも、去年と同じように、青少年が関係する痛ましい事件が全国各地で発生しました。詳しいことは「生徒指導だより」を配りながら、担任の先生から話があると思いますが、<いじめ・自殺・不良交遊事件>など、教育に関わる者として心が痛いです。被害者のご冥福を祈るのはもちろんなのですが、いつ・どこで起こってもおかしくない。目の前の子どもたちを守るという意識をあらためて強くしました。世間からは「今時の中学生・高校生は、大丈夫なの？」という声も聞こえてきます。

少しづつ大人の世界へ踏み出す君達へ…「君達の家には、自分の居場所がありますか？」

困っていることがあったら、自分一人で抱え込まずに、先生か親、周りの大人に話して欲しい。いっしょに考えていこう。

重たい荷物は、自分一人で持つな。二人で持とう！！

校長先生からは、朝の打合せで「今日から、教育相談が終わる一週間が大切だ。生徒のことを第一義にいいスタートを切って欲しい」と先生方に話しました。

みんなには、「自分を守る力」をつけて欲しい。「自分がひょっとしたら、危ない場面にいるかも…」という「察知力」に敏感になってほしいのです。

その3

- ・桑名市の取り組みとして、夏休みにスマホお休み運動：中学生意見交換会が開かれて、長中からも代表として、2年生の生徒2名が参加してくれました。少しその時の様子を紹介します。

「友達スマホでは、つながっていない」「友達同士のつながりっていうのは、ラインのような表面だけのつながりではなくて、話し合っつながるのが友達だ」「ネットでは友達はつukれない」「ネットの中の人を信じ込むのは、危険」「事件や犯罪につながる」
「必ず親と使う時のルール・約束ごとを決めている」

＜自分の家のルールを決めている。＞

＜スマホは自分の部屋に持ち込まない＞

＜リビングで使う＞ ＜遅い時間には使わない＞

「一時間をこえて、勉強以外のアプリ、ゲームやラインをやっていると、脳の前頭前野：記憶を司る部分の色に変化が現れること」が医科学的にも証明されています。

その4

- ・オリンピック…いっぱい感動した

- 最後まで あきらめない姿を見せてくれた。
もう、あかんあ〜というところから逆転する姿を現実に映像で見せてくれた。オリンピックの選手達…。
- 感動の物語・ストーリーがたくさんあった。
- 個人のがんばりが、チームへとつながっていった。
競技から競技への心のリレーがあった。

「工夫して、つながることができれば、大きな成果がでることを証明してくれた」

■ みんなも同じかもしれない…

「部活動は団体戦！」 「授業は団体戦！」 「進路も団体戦！」
そして、「学校祭も団体戦」やぞ！！

「チームの、クラスの、学年の雰囲気・ムードはいいものになっているか？ 個人と集団…

「個人の間力」を高めて、人間的な成長を目指して行って下さい。

「安定した日常生活をベースに、いろいろな行事に前向きにみんな仲間とともに取り組んで行って下さい。

期待しています。

※話が長くなりました。みんな しっかり聞いてくれてありがとう

以 上